

みなみの声

第8号
2006.1.31 発行
古川文雄を育てる会
〒501-4102
美並町高砂 766
Tel.79-2409

**平成十八年の新春を迎え
皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。**

昨年十二月上旬から、近年にない五十六豪雪以来の大雪に見舞われ、郡上市内においては住宅の被害、農業施設等の被害が発生し心よりお見舞い申し上げます。

郡上市がスタートして、まもなく二年を迎えようとしております。

岐阜県の市町村も九十市町村から合併により現在四十四市町村となりました。

郡上市では、交付税の減少等により極めて厳しい財政状況の中で、新年度予算編成が行われておりますが、合併時に申し合われておりました、各種の使用料、手数料、負担金の見直しや、各種助成事業の引き下げなどを行わないと予算が組めない状況にあります。

今後、住民負担が重くならないよう要請を続けていく所存であります。

が関連施設として条例整備されました。

あわせて、健康福祉センター、デイサービスセンター、小規模授産所等の指定管理者は、「郡上市社会福祉協議会」に指定され、八幡町の総合スポーツセンターは、「ドルフィン(株)郡上支店」に指定されました。

郡上市総合計画基本構想

まちづくり基本理念

**「みんなでつくる郡上」
人と自然が調和した
交流文化のまち」**

昨年来、進められておりました「郡上市総合計画基本構想」について、郡上市総合計画審議会が5回にわたって慎重審議され、また、地域審議会の答申内容も踏まえて今議会に上程され、各常任委



美並町内の除雪状況

十二月議会定例会の概要

平成十七年度第八回郡上市議会定例会が十二月五日から十二月二十二日までの十八日間の日程で開催され、人事案件1件、条例改正12件、条例廃止3件、条例制定52件、指定管理者の指定15件、平成十七年度一般会計補正予算、特別会計補正予算11件、郡上市総合計画基本構想等95議案が上程され原案

の通り可決されました。

十七年度十二月一般会計補正予算の主な内容

今回の補正で歳入・歳出それぞれ、1億82百万円を追加し、330億34百万円の補正予算となりました。

補正予算の主な内容は、人件費の給与、職員手当の引き下げが主で、災害復旧事業費、郡上八幡駅前の土地取得費、公債費償還金の増額などが補正予算計上となりました。

指定管理者制度に伴う

条例整備・指定

この度の議会は、指定管理者制度に関することが殆どを占めた議会でありました。

「指定管理者制度」は、平成15年の国の地方自治法改正により、公共団体、公共的団体、

員会、全体会議において審議され議決されました。

この計画は、「基本構想」・「基本計画」・「実施計画」によって構成され、基本構想の期間は10年とし、平成18年から平成27年度の計画となります。基本計画は5年ごとに改定が行われ、実施計画においては期間は2年とし、施策の具体的な展開を図るため毎年の行財政運営を踏まえ、見直しは毎年度実施されます。

郡上市のめざす将来像

①訪ねたいまち郡上「交流」

多くの人々が訪れる郡上市の歴史、人、生活文化の魅力を育てながら、世代や地域を越えた結びつきを大切にし、何度でも「会いたい」・「訪ねたい」と思える心ふれあう交流のまち・郡上をめざす。

②輝きたいまち郡上「活力」

まちづくりへの積極的な市民参画を通じて、元気な地域社会づくりを進め、今後の郡上市を担っていく子供たちが伸び伸び育ち夢を実現できる環境を整え、恵まれた自然環境と地域特性や既存産業を生かした取り組みを進めることで、「輝きたい」活力あふれるまち・郡上をめざす。

③住みたいまち郡上「安心」

夢のある家庭づくりや子育てが出来る社会環境を築き、健康な心身を保つことが出来る「健やか」に暮らせるまちづくりを進め、「住み続けたい」「住んでみたくなる」安心のまち・郡上をめざす。

将来人口四万五千人に設定

国勢調査推計結果によると平成二十七年には、約42,600人と見込まれています。

第三セクターなどに限定されておりましたが、民間企業やNPO等を含む法人、民間団体が、議会の議決を経て公の施設を管理することが可能となりました。

指定管理者制度の導入を十八年四月にスタートするため、地方自治法の規定により、それぞれの施設の今までの旧村条例を廃止し、指定管理者制度を盛り込んだ市の条例を新たに定めた条例制定六七件が行われました。

条例制定された主な施設は、農林業振興施設、観光振興施設、福祉施設、スポーツ施設で、美並町においては、「フォレストパーク373」、「美並総合案内所(樹樹の館)」、「粥川バンガロー」、「美並川の駅」、「健康福祉センターさつき苑」